



# Trust



## ～定期考査に向けて～

### はじめての定期考査

学校が始まって約2ヶ月。高校生活にもだいぶ慣れてきた頃かと思います。いよいよ、高校生活最初の定期考査が近づいてきました。みなさん、準備は順調ですか？この2ヶ月の学習の成果が試される大事な試験です。

一夜漬けでごまかすのではなく、計画的に学習を進めて、準備万端で受けてくれることを先生方は期待しています。

また、定期考査では様々な注意事項があります。がんばって勉強してきた成果が十分に発揮できるよう、事前に確認しておいて下さい。

### 【各教科の試験範囲一覧】

教科	試験範囲
【現代の国語】	・教科書 P.22～27「水の東西」 ※授業で配布したワークプリントなども含みます ・初見の文章 ※ここまでで教科書で学習した「対比」の概念を中心に問います ・漢字帳『意味から学ぶ頻出漢字 3000』P.150～153
【英語コミュⅠ】	・教科書（LANDMARKⅠ）p.14～p.20 p.26～p.29 ・サブノート p.2～p.15 ・Lesson 1 の TF Questions のプリントと 課末テスト ・Brains e-Learning 単語1
【数学A】	第2章『図形の性質』 「三角形の辺の比」から「方べきの定理まで」 （教科書 p.82～p.107 および4STEP の該当範囲）
【歴史総合】	・教科書 p.24～p.41 ※授業で話した部分 ・資料集 p.18～23・p.34～51 ※資料・地図を中心に授業で話した部分 ・要点ノート p.2～p.15 ・研究ノート p.11～p.16 ※GW 課題の範囲もテスト範囲になります ※要点ノート・研究ノートを重点的に復習しましょう
【論理・表現Ⅰ】	・教科書（EARTHRISE AdvancedⅠ）p.10～p.13 p.16～p.19 p.22～p.25 * Goalは除く ・ワークブック p.2～p.15 * Practice Bの4は除く p.66 ・Brains e-Learning 中級英語・前編「不規則動詞」 ・リスニング問題 15点程度 ※提出物と課題については Google Classroom の PDF をしっかり確認してください。

【数学Ⅰ】	第1章『数と式』全範囲 （教科書 p.8～p.49 および4STEP の該当範囲）
【化学基礎】	・教科書 P12～55 ・授業で配布したプリント ・テスト前課題にある問題
【地理総合】	①教科書 第1部の第1章 ②Chromebookのデジタルワーク 教科書と同じ範囲（最初～地理情報システム(GIS)の活用まで） →6月8日(木)までに各自採点 ③地理総合動画 #01～#05 →見て、6月8日(木)までに Google フォームに回答・送信
【言語文化】	・歴史的仮名遣い、動詞の活用 （「古文入門」の冊子プリントや授業中のプリントで触れた内容を問います） ※係り結び、自動詞・他動詞、音便や形容詞・形容動詞の活用は除きます ・教科書 P.34～35「児のそら寝」 ※読みや仮名遣い、動詞の活用などの文法事項、現代語訳や語句の意味、読解、 文学史事項(教科書 P.42)など ・「新版 日本文学史必携」P.13～20 ※13～19に目を通した上で、P.20の演習問題に取り組もう

### 【定期考査前の注意事項】

考査一週間前(本日5月30日)から

・**職員室・準備室への入室は禁止**となります。先生に用がある場合は、それぞれの部屋の戸口で、該当の先生を大きな声で呼びましょう。

・**部活動も休止**となります。部活動に参加している生徒も、空いた時間をフル活用して勉強しましょう。

※大会が近い、などの事情がある部活は、特別に、普段よりも短縮した活動が認められます。

### 【第1回定期考査 日程】

	1校時 (8:50-9:40)	2校時 (9:55-10:45)	3校時 (11:00-11:50)
6月6日(火)	現代の国語	英語コミュⅠ	数学A
6月7日(水)	歴史総合	論理・表現Ⅰ (リスニングあり)	数学Ⅰ
6月8日(木)	化学基礎	地理総合	言語文化

※6月8日(木)4校時に「表彰伝達・壮行会」があります。

裏面へ→

【定期考査時の注意事項】 ※詳しくは右側をよく読むように！

教務部

1. スマートフォン、携帯型端末等は電源を切ってカバンにしまう。
2. 机の中を空にして、落書きは消しておく。机の上は筆記用具のみ。
3. カバンは閉じて、イスの下に置く。
4. イスの背もたれには何もかけない。上着等はコート掛けにかける。
5. ひざ掛けは使用できない。時計以外は身に着けない。
6. 問題用紙、解答用紙が配布されたら、氏名、出席番号のみを記入し問題用紙の上に解答用紙を裏にして重ね、開始の合図を待つ。
7. トイレ等で途中退席した場合は教室に戻り考査を続ける。

- ・ スマートフォンはポケットや机の中に入れていなくても不正行為となる場合がある。
- ・ 机の中は毎時間空になっているか手を入れて確認すること。

定期考査・実力考査 受験時の注意

札幌新川高等学校 教務部

【受験準備】

- ・ スマートフォン・携帯電話は電源を切ってカバンの中に入れること。考査時間中に着信音やアラーム、振動音が鳴った場合も不正行為と見なされる場合があるので、**必ず確認**すること。
- ・ 机の中を空にし、机の上に落書きがないか確認する。筆入れ等は、カバンの中に入れ、机の上は筆記用具のみとする。ティッシュを出す必要がある場合は、箱や袋から出すこと。
- ・ カバンは、チャック等を閉め、椅子の下に置くこと。
- ・ ひざかけの使用は禁止とする。椅子の背もたれには何もかけず、制服の上着、コートはコート掛けにかけること。腕時計を除くミサンガ等、腕に付けるものも禁止とする。
- ・ 机は縦、横まっすぐに並べること。

【問題配布～問題回収】

- ・ 監督の先生が入室したらすぐに持ち物を片付け、上記の試験を受ける準備をすること。また、私語をしないこと。
- ・ 問題用紙、解答用紙が配布されたら、学年、組、出席番号、氏名を記入し、裏返しにして待つこと。監督の先生の指示がある場合は、それに従うこと。
- ・ 試験中に必要な物を落とした場合は、勝手に拾わず、静かに手を挙げ、監督の先生に申し出ること。
- ・ トイレ等で途中退席が必要な場合は、静かに手を挙げ、監督の先生に申し出て、何も持たずに（ポケットの中含む）退席すること。用を済ました後は、教室に戻り考査を続けること。
  
- ・ 不正行為、まぎらわしい行為は絶対しないこと。  
次のことをする・しているようにみられると「不正行為」となる。その場合、該当科目は「0点」となり、それ以降の科目および追考査の受験はできない。

- ・ カンニング（カンニングペーパー、プリントや参考書等の持ち込み、机などへの書き込み、他の人の答案等を見る）をすること。
- ・ 他人に答えを教えたりカンニングの手助けをしたりすること。
- ・ 携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末などを使用すること。
- ・ 携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末などを（電源のON、OFFに関わらず）カバンにしまわずに、机の中に入れる・身の回りにおいている（ポケットに入れている）・手に持っていること。
- ・ 問題用紙配布後も、私語を続けること。
- ・ 試験時間終了の合図後に、解答を続けること。

- ・ 試験時間終了後、解答用紙は、一番うしろの生徒が回収し、他の生徒は監督の先生の確認が終わるまで着席して待つこと。

【答案返却】

- ・ 答案返却時は、教科担任の先生の指示に従い、不要な物は机の上に出さないこと。何も指示がなくても、赤ペン以外の筆記用具はしまっておくこと。
- ・ 答案返却時などに、解答用紙の内容を改ざんした場合、「不正行為」